

ラーメン店で 「一筆お願い」

栃木・塩谷町

「署名用紙のタイトルを
見ただけで何の署名かわか
るから話しやすいよ。『勘
弁してくれ』なんていう人
はいない」。そう話すのは
栃木県塩谷町の高橋慶男さ
ん(65)です。

同町でラーメン店を営む
高橋さんは、日本共産党の
橋本巖町議のよびかけにこ
たえて、お客から戦争法廃



戦争法廃止の200万署名をお客によびかける高橋さん=13日、栃木県塩谷町

広げよう 2000万署名

止の2000万署名を集め
ています。

妻の富枝さん(56)も、
よく行く温泉施設で署名を
よびかけています。最近、

子育て中の母親が「協力し
ます」と署名用紙2枚を預
かってくれました。

夫妻は、今までに45人の
署名を集めています。13
日、橋本町議が訪れると、
「実家でも集めるから」
と、さらに署名用紙5枚を
預かりました。

「ここで(殺し殺され
る)例がつけられたら、ど
んどん拡大される。だから
早く戦争法は廃止しない
だ。ご協力を」

客の男性(72)は「ちょ
っとでも戦争に関わること
はいらないよ」と妻と一緒
に署名しました。

日本共産党塩谷支部は
「署名の担い手」を広げよ
うと、「赤旗」読者や支持
者に協力を訴え、14日まで
に427人の署名が集まり
ました。1人で158人か
ら集めてくれた「赤旗」読
者もいました。

「国会で戦争法が決まっ
ちゃったじゃない? 絶対
ダメだよね」「そうね」「食
べ終わったら署名してくれ
ない?」「廃止してくれ
って国会に持ってくのよ」

「そんな署名があるの?」

「安倍首相に物申す」